

平成28年3月

金融サービスのさらなる充実に向け、「タブレット端末」に「地図情報システム」機能を追加！

～地域のお客さまとのコミュニケーションをさらに深め、充実した金融サービスの提供に努めます～

南都銀行（頭取 橋本 隆史）は、3月28日（月）、渉外担当者全員に配備している「タブレット端末」の機能に「地図情報システム」を追加します。

現在、「タブレット端末」を活用し、投資信託申込手続の省力化や各種情報提供の充実を図っておりますが、「地図情報システム」を追加することにより、お客さまへの訪問機会の増加や接点の強化につなげ、よりタイムリーかつ充実した金融サービスを提供してまいります。

当行は、今後も「フィンテック」*への取組みを強化し、情報システムの高度化を図っていくことにより、引き続き、お客さまに質の高い金融サービスをご提供していけるように努めてまいります。

※情報技術（IT）を駆使した新たな金融サービス

概要は以下のとおりです。

【概要】

1. 地図情報システム機能

- 電子地図上に各種情報を視覚化することで、お客さまへの推奨商品が的確に確認できることから、渉外担当者からタイムリーかつ充実した金融サービスの提供が可能となります。
- 渉外担当者の訪問予定を電子地図上に表示することにより、効率的な営業活動が可能となり、お客さまとの接する機会や面談時間の増加につながります。
- 外訪先などタブレット端末からの地図情報システムへのアクセスは、専用ネットワークによる情報セキュリティ対策を講じており、お客さまの情報管理には万全を期しています。
- 導入する機能は、株式会社インテック（代表取締役 日下 茂樹氏/本社 富山県）、株式会社日本統計センター（代表取締役 加来 伸一郎氏/本社 福岡県）の協力のもと、「営業支援システム（CRM）」と「地図情報システム」を連携させています。

2. 実施時期

平成28年3月28日（月）

【本件に関するお問い合わせ先】

営業統括部 担当 おおひがし 大東

TEL 0742-27-1553